



初めての医療的ケア児

スペシャルニーズのある子どもたちの未来を考える会 TOUCH 主催学習会

最近「医療的ケア児」という言葉を耳にする機会が増えています。実際にはどんな子どもたちで、どのように関わればよいのか、医療的ケア児について知りたいけれど、どこから学べばいいのか分からない、ハードルが高いと感じる方もいるかもしれません。

そんな“最初の一步”を応援する、基礎から安心して学べる学習会と実習（希望者のみ）です。

保育園、児童発達支援、小学校などで働く方や、医療的ケア児に関心のある福祉・教育職の皆さまに、ぜひご参加いただきたい研修です。

講義日時：2026年3月14日（土） 14:00～16:00 受付は13:30～

実習日時：2026年3月16日～4月30日の月曜日～金曜日の中で個別に調整させていただきます。

テーマ：初めての医療的ケア児 ～医療的ケア児の生活を知る～

内 容：【講義】

「医療的ケアが必要なAちゃんのライフストーリー」

総生会訪問看護ステーション 訪問看護認定看護師 三橋由佳

「なぜBちゃんには医療的ケアが必要なのか」

川崎市立川崎病院 小児科部長 医師 土橋隆俊

「医療的ケア児Bちゃんの保育園での経験：母からのメッセージ」

療養通所介護まこと 診療看護師 島田珠美



【実習】

講義後日、実際に医療的ケア児が利用している事業所で、お子さんの様子を見学実習

医療的ケア児の、医療的ケアの実際を見学したり、一緒に遊んだりして過ごしてみよう！

※実習希望の方は、3/14 講義終了後に医療安全や感染対策についても受講（30分程度）が必要です

実習先：療養通所介護まこと 又は 川崎協同病院医療型特定短期入所サービスぽっかぽか

対 象：医療的ケア児に関心のある福祉職、教育職の方（保育園、児童発達支援事業所、小学校などの職員）

定 員：講義のみ 30名程度

講義と実習 先着 10名

会 場：川崎市立看護大学 第2キャンパス（川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティア・ビル10階）

参加費（資料代）：500円（実習の有無に関わらず）

申し込み方法：右のQRコード（<https://forms.gle/YvfYqbjoqce4NE4J8>）

よりお申し込みください（2/28締め切り）

連絡先：川崎大師訪問看護ステーション 電話 044-266-2180 島田 または

TOUCH 事務局 kawasaki.touch1@gmail.com まで



スペシャルニーズのある子どもたちの未来を考える会 TOUCH

TOUCHはTreat Observe Understand Children with special Hopeの頭文字を取りました。私たちは、どのような重度の障害を持っていても本人も家族も幸せに生活していける川崎区（川崎南部地区）作りを目指し、医療と福祉の連携を強化する活動をしている団体です